

UF-NRH2230SF2

製品型式	UF-NRH2230SF2		
呼称出力	2,200 W		
電源	三相 200 V 50 Hz / 60 Hz		
使用冷媒の種類	R404A (最大封入量 4.0 kg)		
使用周囲温度	0 ~ 40		
蒸発温度範囲	-45 ~ -5		
法定トン数 (50 Hz / 60 Hz)	1.03 / 1.25		
型式	C-9RHN223L3A		
	製品コード 808 950 63		
吐出量 (50 Hz / 60 Hz)	8.46 m ³ /h / 10.21 m ³ /h		
	冷凍機油 (種類 / 量) FV68S / 1.2 L		
冷却方式	リキッドインジェクション		
	クランクケースヒータ 25 W		
凝縮器形式	コルゲートフィンチューブ		
	ファンモータ	モータ型式	SE4-A081A3P (温度ヒューズ内蔵)
モータ出力		8 W	15 W
運転コンデンサ		2 μF, 440 VAC × 2 ケ	
ファン径		198 mm	230mm × 2 ケ
ファン風量		1,590 m ³ /h / 1,750 m ³ /h	
レシーバタンク内容積	1.1 L		
アキュムレータ内容積	0.39 L		
安全装置	高低圧圧力スイッチ DNS-D306Q029		
	圧縮機電磁開閉器 SW-5-1/Z98 (手動復帰) / 14 A		
保護	コンプレッサ保護用ヒューズ PV3-02 (15 A, 250 V)		
	始動リレー		
設置	ヒューズ操作回路 250 V, 5 A × 2 ケ		
	始動コンデンサ		
付属品	運転コンデンサ		
	逆相防止リレー SGK-200		
オプション部品	逆止弁 BCV-804DY		
	インジェクション用電磁弁 NEV-202DXF		
接続側	サ-モスタット CS-12AL (95 ON / 70 OFF)		
	サクシヨンストレーナ アキュムレータ内蔵		
配管	フィルタドライヤ D-SM083U (9.52 mm, オスフレア)		
	ヒューズ 250 V, 5 A × 1 ケ		
液出口	凝縮器用フィルタ兼フィンガード SPK-FI 115		
	ファンガード SPK-GA1021		
ガス入口	15.88 mm (フレア)		
	ユーザー標準接続配管径 横走り管: 15.88 mm 立上り管: 15.88 mm		
液出口	9.52 mm (フレア)		
	製品質量 67.0 kg		
始動電流	88 A / 83 A		
	全負荷電流 12.30 A / 12.45 A (過負荷運転時の最大電流値)		

- 注) 1. 当社推奨の漏電遮断器を取付け、アース配線工事をおこなってください。
 2. 冷媒封入量は、極力おさえてください。最大でも表中の値以下にしてください。
 3. 吸入ガス配管およびエバポレータの配管径は、オイル戻りを考慮しガス速度を再確認して選定してください。
 4. オイル戻りを確保するために、冷媒ガス速度を横走り管で 3.8 m/s 以上、立上り管で 7.6 m/s 以上になるように管径を選定してください。
 5. 配管の長さは、片道30 m以下とし、そのとき高低差は7 m以下としてください。

(条件) 冷媒: R404A、周囲温度: 32

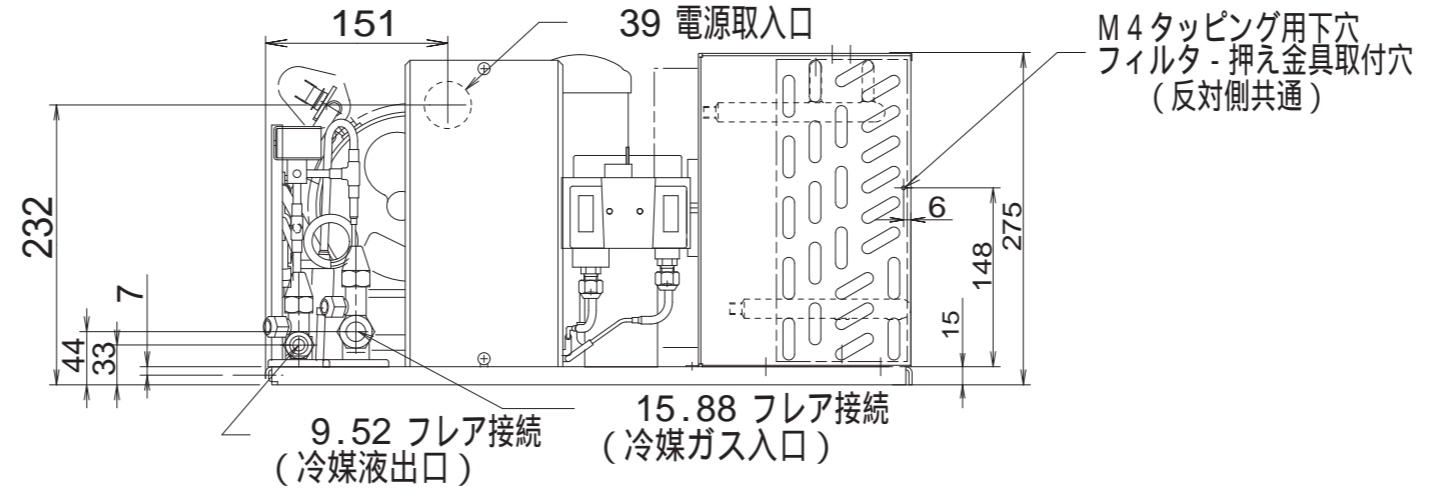
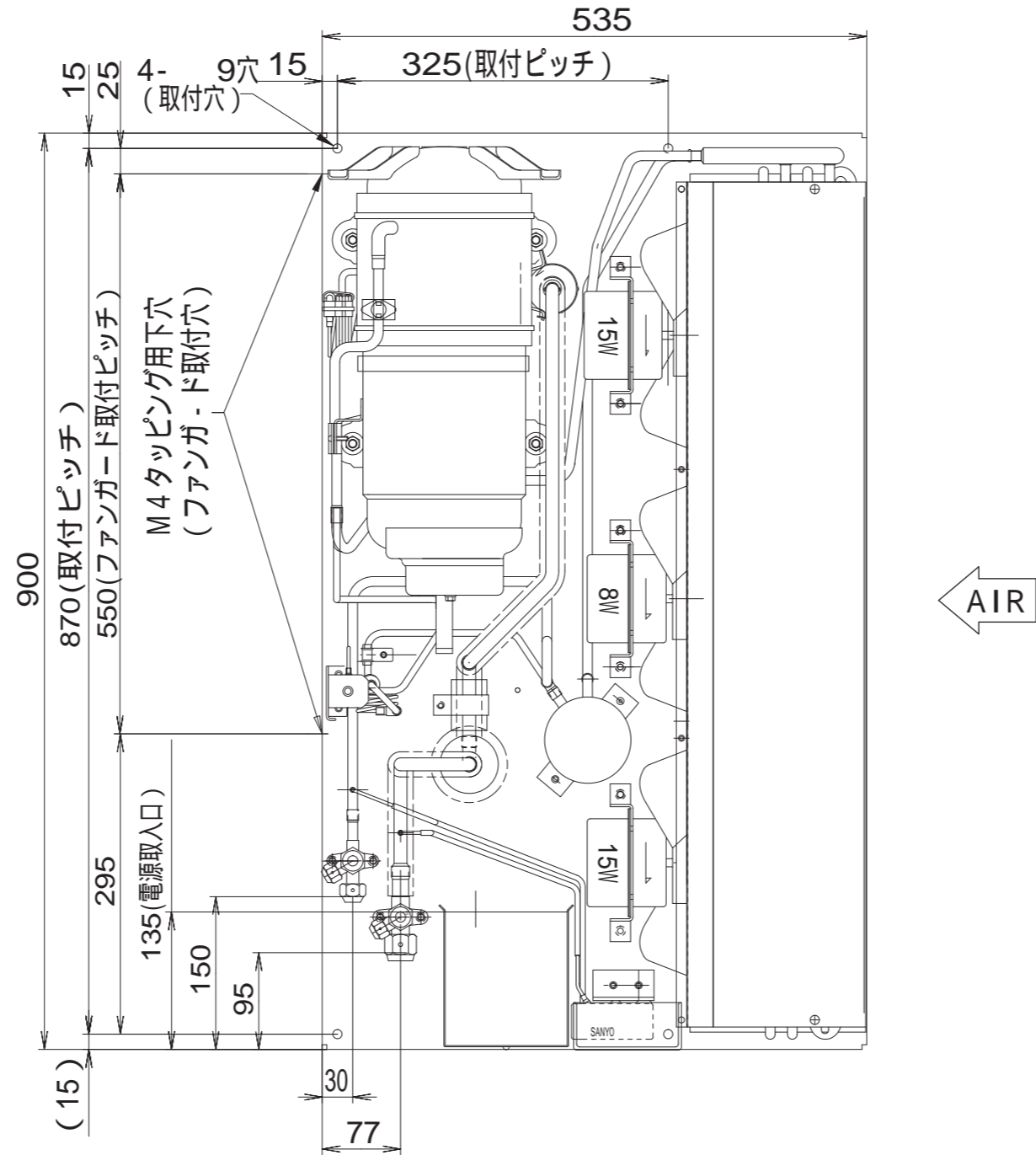
冷媒: R404A

	冷凍能力		入力		電流		注)3 補正率	
	50 Hz	60 Hz	50 Hz	60 Hz	50 Hz	60 Hz		
蒸発温度 ()	-5	4.73 kW	5.28 kW	2.89 kW	3.37 kW	11.20 A	11.15 A	-5 96.0
	-10	4.10 kW	4.59 kW	2.69 kW	3.10 kW	10.85 A	10.45 A	-10 95.0
	-15	3.52 kW	3.96 kW	2.50 kW	2.86 kW	10.55 A	9.85 A	-15 94.0
	-20	2.99 kW	3.38 kW	2.34 kW	2.65 kW	10.25 A	9.30 A	-17 93.5
	-25	2.51 kW	2.86 kW	2.19 kW	2.46 kW	10.00 A	8.80 A	-20 92.5
	-30	2.08 kW	2.38 kW	2.06 kW	2.30 kW	9.80 A	8.40 A	-25 91.5
	-35	1.69 kW	1.96 kW	1.94 kW	2.16 kW	9.60 A	8.05 A	-30 90.5
	-40	1.32 kW	1.6 kW	1.84 kW	2.05 kW	9.45 A	7.80 A	-35 89.5
	-45	1.06 kW	1.26 kW	1.76 kW	1.96 kW	9.30 A	7.60 A	-40 88.5
								-45 87.5

- 注) 1. 吸入ガス温度: 18
 2. -40 の値については、日冷工指導のR40数値列値を使用しています。
 3. 冷媒R404Aユニットの冷凍能力(吸入ガス温度18)を過熱度10 Kに換算する場合の補正率

UF-NRH2230SF2

3D47491UF

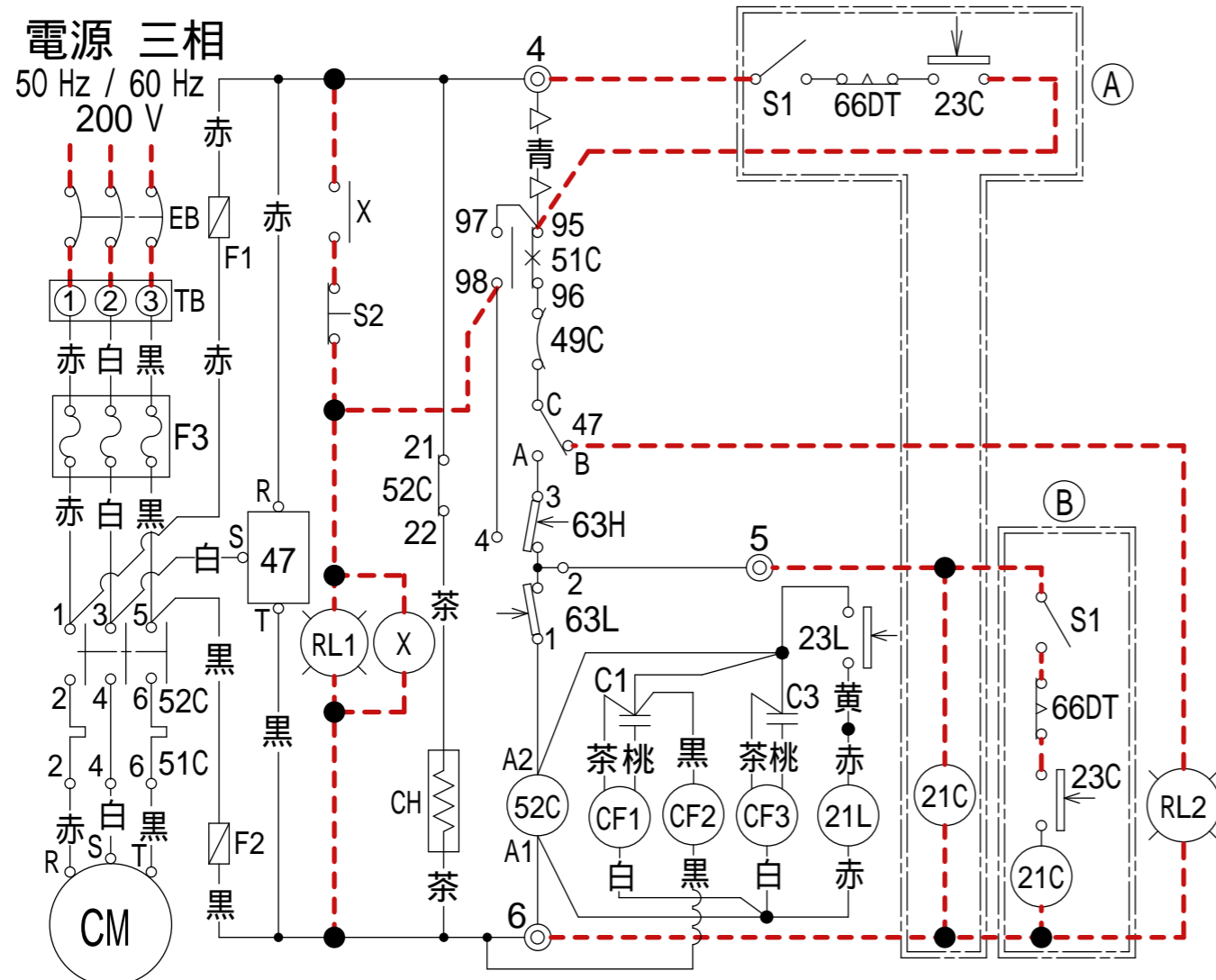


パナソニック株式会社

1. 図面は実測しないでください。
2. この資料は平成24年3月現在のものです。

UF-NRH2230SF2

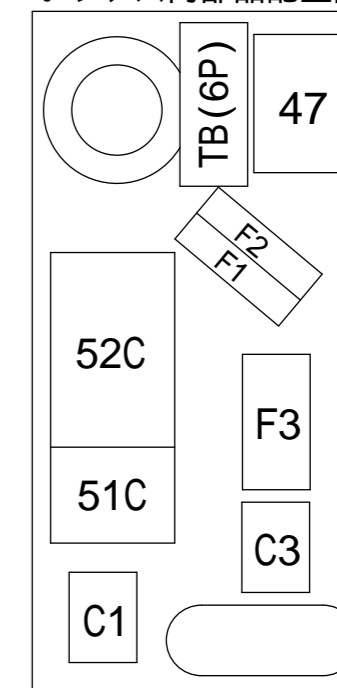
3E21770UF



記号	名称	
F1, 2	操作回路ヒューズ (AC 250V, 5A)	
F3	コンプレッサ保護用ヒューズ	
47	逆相防止リレー	
◎, TB	端子板	
52C	コンプレッサ用電磁接触器	
51C	コンプレッサ用サーマルリレー	
49C	コンプレッサモータ保護サーモ	
63H, 63L	高低圧圧力スイッチ	
CM	コンプレッサモータ	
CF1, 2, 3	コンデンサファンモータ	
C1, 3	運転コンデンサ (CF用)	
23L	インジェクション用サーモスタット	
21L	インジェクション用電磁弁	
CH	クランクケースヒータ	
EB	漏電遮断器	*
23C	庫内温度調整用サーモスタット	*
21C	液管電磁弁	*
66DT	霜取タイマ	*
S1	運転スイッチ	*
S2	リセットスイッチ	*
X	補助リレー	*
RL1	警報ランプ (過電流または高圧異常)	*
RL2	警報ランプ (電源逆相)	*
—	工場結線	
- - -	現地結線	
—△—	用途により削除等変更するリード線	

*印は現地手配部品です

ボックス内部品配置図



ご注意

- アースは指示ラベルの位置に行ってください。
- サーモ直切り運転をお奨めします。①回路(青の線を取除く)の結線を行ってください。ただしポンプダウン運転の場合は②回路の結線を行ってください。
- 本製品は逆相防止リレーを使用しています。電源を接続してもコンプレッサが起動しない場合は、端子板の電源側R相とS相を入れ換えてください。なお逆相警報をとる場合は、逆相防止リレーのB端子と端子板6よりおとりください。
- 高低圧圧力スイッチは自動復帰型を使用しています。高圧スイッチ作動時に警報の自己保持回路をとる場合は、補助リレー、警報ランプ、リセットスイッチを破線のように配線してください。
- 接点部の矢印は圧力、温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。
- コンプレッサ保護用の電流ヒューズを内蔵しています。ヒューズの溶断を確認するには、接続線ははずし導通の確認を行ってください。不導通の場合は、ヒューズの溶断およびコンプレッサ巻線焼損の可能性が考えられますので巻線抵抗の確認を行ってください。

現地手配部品の仕様内容

- 定格電圧品を使用してください。
- 接点のあるものについては、接点容量AC200V、1~3A程度の使用し、チャタリングの少ないもので、クイックアクション機構品を使用して下さい。
- 漏電遮断器については、施工説明書及び仕様書をご覧ください。

⚠ この製品をご使用になる場合は、漏電遮断器の設置とアース配線工事が必要です。

- 図面は実測しないでください。
- この資料は平成24年3月現在のものです。